

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) みのる化成株式会社	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒709-0892 赤磐市下市388-1
----	--------------------------	----	--

本票作成	部署名：省エネルギー推進部
------	---------------

主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）
-------	-------	----	------------------------

事業の概要	プラスチック製品の開発・設計・製造・販売
-------	----------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	赤磐市下市388-1
	②	鉄工場	岡山市東区鉄105
	③	クリーンパックス工場	赤磐市正崎816-1
	④	牟佐工場	岡山市北区牟佐503

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)
------------	---

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和4)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	13,528 t CO ₂	11,049 t CO ₂	12,851 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和4)年度排出量
	①	岡山工場	6,750 t CO ₂
	②	鉄工場	2,520 t CO ₂
	③	クリーンパックス工場	1,416 t CO ₂
	④	牟佐工場	363 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和2年度 ～ 令和6年度 (5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準 (4)年度削減実績 目標削減率 目標達成 <input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準 △8.1 % 5.0 % <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 使用樹脂量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		2.206 t CO ₂ /(t)	2.385 t CO ₂ /(t)	2.096 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和4年度)	達成率等
-------------	---------	----------	-------------	------

【削減状況の自己評価】

相変わらずコロナ禍/半導体供給不足により、特に自動車関連の生産量が減少しました。(生産量の推の判断材料となる使用樹脂量：2019年度は前年度比74%、2020年度は前年度比87%、2021年度は前年度比96%、2022年度は更に減り前年度比93%)
 休業・生産停止中は、樹脂は使用していませんが、設備の待機電力等(特に滞留樹脂劣化防止で常にヒーター昇温)で、通常年度とは異なった電力使用状況が続いています。
 今後はこの様な非生産時の待機電力削減の取り組みに注力していきます。

【推進体制】

・省エネ法に基づくエネルギー管理者を中心としたエネルギー管理体制を整備。
 ・2023年より「省エネルギー推進部」の新設。カーボンニュートラル実現に向けエネルギー省力化は大きな課題であり、「省エネルギー推進部」を組織化。積極的なエネルギー、CO2削減に向け改善活動を推進していく事を目的とする。
 ・ISO14001に基づき、工場責任者をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(令和4年度実施分) <input type="checkbox"/> 全体 岡山工場 (今後実施予定分)	(令和4年度実施分) <input type="checkbox"/> ・生産品の不良率低減、工場内圧縮エアの漏えい低減。 ・蒸気ボイラーの更新(燃料:A重油→ガス) ドレン回収システムの導入。 (今後実施予定分) ・社用車更新の際に低燃費車を導入 ・照明設備を高効率ランプに更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・CO2排出量の主となるエネルギー源の電気において、従来の中国電力より新電力に変更しました。
 令和2年4月より4工場全てシナネン(株)、更に令和4年4月より牟佐工場のみ関西電力(株)へ変更。
 しかしながら令和2年以降も中国電力(株)のままのCO2排出係数で算出・報告していました。
 本年度報告(令和4年分)は新電力の排出係数での算出しています。結果、新電力の排出係数が高い事により排出量が悪化傾向が表れています。